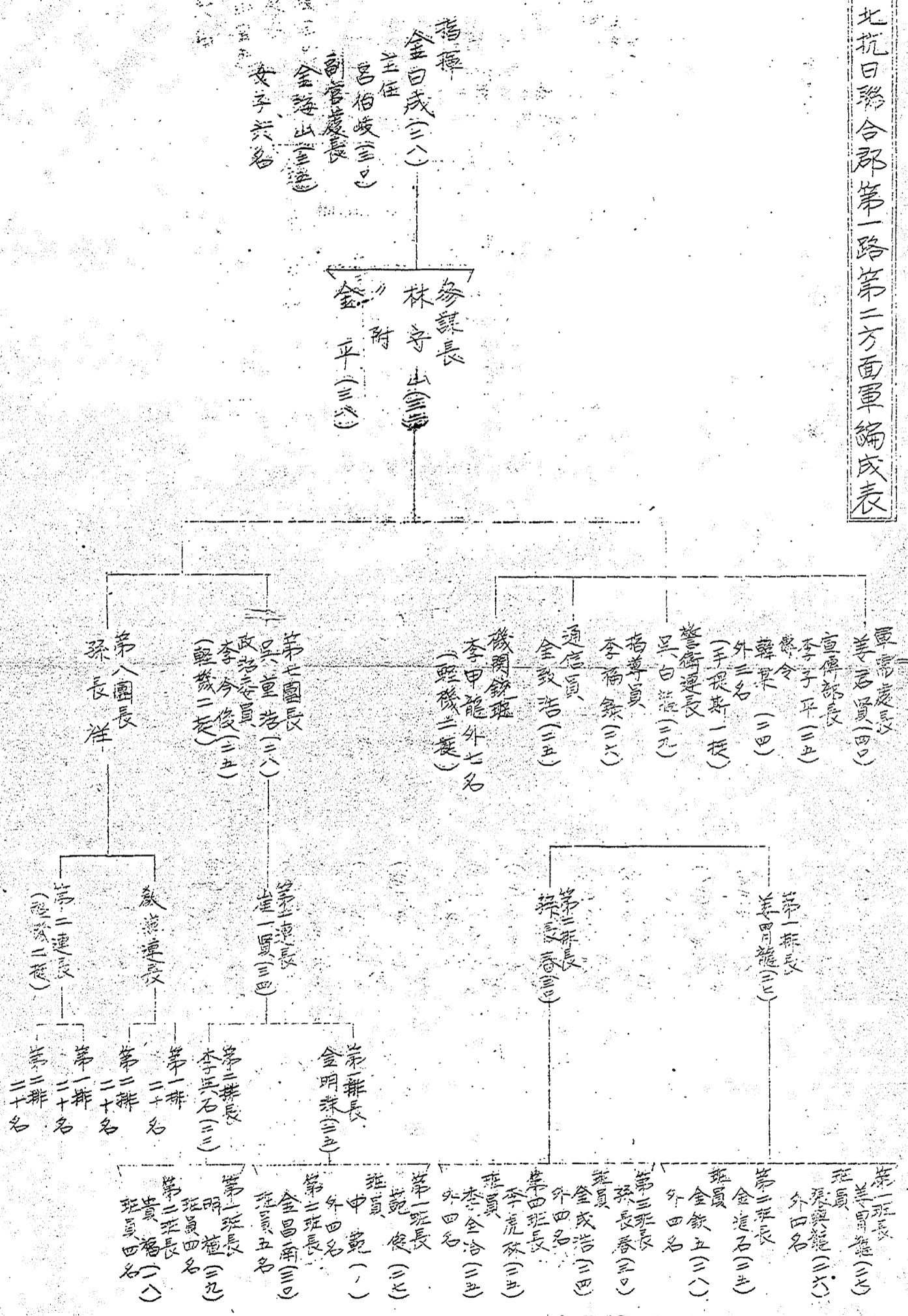


三、行軍地方一般ノ狀況

其一 賊情及脅迫文一例

安圖縣地方ニ於ケル匪賊ハ朝鮮併合當時ニ其端ヲ發シタル民族的偏見ヲ根底トシ次テ民族自決主義ニ變移シ更ニ共產黨ニ投シタル所謂共匪ノ外滿洲國成立ト共ニ反滿反日ヲ標榜シ且強盜行為ニ依リ生活ヲ爲ス土匪ノ二種ニ大別シ得ル如クニシテ此中共匪最モ多ク之等匪賊ハ逐年減少セリト雖モ質ニ於テハ思想的根底極メテ深ク團結鞏固其抵抗モ執拗ナルモノ、如シ本年五月下旬以來咸南方面ヨリ北上シ豆滿江上流ノ鮮内及對岸近クニ屢々出没蠢動セル匪賊ハ金日成ノ率ユル約二百内外ノ共匪ナルモノ、如ク其編成並侵襲狀況概ネ左ノ如シ

東北抗日聯合部隊第一路第二方面軍編成表



匪賊侵襲狀況

日時	部落名	賊數	被害狀況	備考
五、二二 九、〇〇	元四洞 (農事洞 西方一里)	一〇〇	1. 拉致 一九名(鮮) 2. 掠奪 粟七石一斗 牛一頭 麦二斗 醬油二斗 食塩一斗三升	夕食ヲ強喫セントシタルモ 果サスニ逃走ス
五、二二 七、九、〇〇	葦岩 (農事洞南 方三里半)	七〇	1. 拉致 一八名(内地人九鮮人九) 2. 掠奪 現金一〇〇〇円 白米八袋 粟二斗五升 地下足袋二〇 足時計八個 防水布七枚 作業服一〇枚 蓄音機一具 同レコード二〇枚 燧銃一挺 3. 破壊 電話器 一個 4. 殺害 一(鮮人) 5. 傷害 一(内地人全治三週間)	上記死傷各一ハ被拉致後逃 走セントシタル際賊ノ爲射 患サレタルニ依ル
五、二二 前一日	開拓洞 (農事洞南 方三里)	三〇	1. 粟二斗	
五、二二 前一日	上三水塚 上流二軒	一一	1. 粟二斗	

五二四 三八二 上三水岸 南方二軒	五二七 三八三 上大洞 (上四羽西一里)	五二七 三八三 (安國縣) 東京坪 (上一羽北一里)	五二九 九〇〇 (和倉縣) 二本坪 (三長北一里半)	五二九 一〇〇〇 (和倉縣) 小玉石洞 上村 (三長西北二里)
七	七〇	三〇	三〇	八〇
一、拉致 二九 (録 二六、捕人三) 二、掠奪 現金三四円、大豆 三石 粟 三石五斗	一、拉致 九 (鮮人八、捕人一) 二、掠奪 燕良 二斗、大麦 二斗、大豆 二石、粟 三斗、馬鈴薯 一〇斤	一、拉致 一九 (鮮一五、捕四) 二、掠奪 粟 七石八斗五升、鶏 四羽、麻袋 一三枚、廣木 五尺、白米 二斗	一、拉致 五〇 二、掠奪 白米 五升、麦 三石九斗、粟 一石三斗二升、大豆 一石、四升、煙草 二十二束、醬油 二升、塩 五斤、馬鈴薯 粉 五斗五升、麻袋 八枚、味噌 二斤、魚 二〇尾、櫻 二石九斗七升、鷄 一三羽	一、拉致 一名ヲ遺棄内トシテ死傷者收容ノ爲侵入ス 二、鮮人一、支那人六

五三九 台九〇〇 (三長西北 二里半)	和竟縣 龍岩坪	六〇	一 拉致 一〇 二 掠奪 粟一石六斗五升 麦一斗 玉蜀黍一石二斗 現金十五円	五三一 台七〇〇 石人溝東 才二里	(和竟縣) 龍岩坪	不明	一 拉致 三 二 掠奪 白米六俵 マリケン粉三袋 罐詰四八 石油一〇罐	五三〇 台一〇〇〇 (和竟縣) 甘田坪 (三長西北 半里)	(和竟縣) 甘田坪	三〇	一 拉致 一〇 二 掠奪 粟四石五升	五三〇 台一〇〇〇 (和竟縣) 中村 (三長北方 二里)	(和竟縣) 中村	一五	一 拉致 三三 二 掠奪 燕麦二斗 粟二石九斗 醬油二斗 大麦一石五斗 玉蜀黍二斗 煙草三十一束	五三〇 台一〇〇〇 (和竟縣) 小玉石洞下 村(三長 東北一里半)	(和竟縣) 小玉石洞下 村(三長 東北一里半)	三七	一 拉致 二三 二 掠奪 粟五石五升 醬油六斗 大豆 六斗五升 煙草十五束 麻袋 十五枚 味噌一斤 高梁二斗 五升 小豆二斗五升 油二斗	六六一 台九三〇 (和竟縣) 詩滿洞 (三長西北 二里)	(和竟縣) 詩滿洞	四〇	一 拉致 一四 二 掠奪 股三頭 現金四四円 麻袋 二枚 粟八升 麦一石六升 稗五斗 玉蜀黍一石 大豆二斗 味噌醬油各一斗
------------------------------	------------	----	--	----------------------------	--------------	----	---	--	--------------	----	-----------------------	---	-------------	----	---	--	----------------------------------	----	--	---	--------------	----	---

五三一 台四 被拉致者二一名
取放サレ飯來ス

五三一 台四 被拉致者一九名
取放サレ飯來ス

二九

六、五 台七、〇〇	(和音縣) 檢年洞 (全洞ヨリ 西北二里半)	一五		警當ヲ吹キツ、山頂ニ登ル
六、八 台二、三〇	(和音縣) 馬鹿溝入口 新豊洞三リ 西北方半里	五		部落ノ戸數ヲ問ヒ且ツ官憲 ニ申告スヘカラスト發遣ス
六、八 台二、三〇	(和音縣) 新豊洞	一五〇	1. 拉致 2. 掠奪 七(鮮人) 精粟稗、豆類、十石 蓄音機一、レコード若干 醬油、味噌、塩、若干	(鮮女)
六、一三 台六、二〇	(和音縣) 百里坪 東方二并	一〇	1. 拉致 一	賊ハ女一、葡人四、鮮人五
六、一四 台七、〇〇	(和音縣) 明新村 機水洞	三		賊ハ葡人三 官憲ニ申告スルト發遣ニスル ト發遣ス
六、一八 台六、〇〇	(和音縣) 孟哥洞 (南坪器北 方約三三并)	二		密報中ノ密偵ヲ捉ヘ部落ノ 戸數及警備狀況ヲ尋ネル

六二八 安圖縣 元華屯 下四洞 約三料	六一九 和龍縣 青山里 東南方 四料	六一九 和龍縣 青山里 南方四 料	六一九 和龍縣 上南溝 南方約 二料
三〇 一、拉致 二、掠奪 三、粟一石其他約三石 四、大麥 五、味增醬油若干 六、食用匙二五本	一〇〇 ナシ	一、拉致 二名 二、掠奪 牛二頭	一、拉致 三七名 二、掠奪 粟一石一斗 大豆三斗五升 醬油六斗 味噌二斗 鹽五十五斤 石油九升 馬鈴薯一斗五升 衣服其他若干
六一九 十八名取致 各級束ス 被拉致者在長ニ勸告文 一、發覺文ニテ托送ス	一名、部民捉ハラレタルモ 脱走シタル所五六發射撃 サル		

三〇

六一九 右一〇一〇 (安圖縣) 上同駐 在所西方 直對岸	不明	十三	電燈ニヶ所ニ莫滅ス 午後一〇、五〇分ニヶ所ヨリ同時 ニ射撃ス
六一〇 右二一〇 (安圖縣) 下三水坪 對岸	不明	十三	電燈 三ヶ莫滅ス
六一〇 右二一〇 (安圖縣) 大岩洞	不明	十三	電燈 三ヶ莫滅ス
六一二 朝 (安圖縣) 元峯屯 寺(部落 西方三丁)	不明	十三	説文 吾等ハ米テカラ餒ル崔氏ハ死 ル程待ツテ井ルト寺ノ壁ニ 青鉛筆ニテ書キアリ
(安圖縣) 紅旗河 南台坪 (上四洞ヨリ 對岸約 里)	九		我々ハ本白午後九時頃大洞 屯部落ニ行クカラ九名分ノ 飯ヲ作ツテクレトノ手紙ヲ 農耕中ノ部民ニ名ニ渡ス

六、二七	(安圖縣) 道村	三〇	計伐ニ向ヘル三長警察署員 一名負傷	敵ニ與ヘ夕損害不明
六、二五	(安圖縣) 東京坪 北方 上大羽	三〇	計伐ニ向ヘル農事駐在署員 二名負傷	敵ニ與ヘ夕損害不明
六、二三 右一三〇〇	(安圖縣) 上大羽 (上四村岸)	三	三名分ノ食事(馬鈴薯餅) ヲ強要之ヲ喫ス	午前一時頃東京坪方面 ニ逃走ス
六、二三 右七〇〇	(和龍縣) 官地方 (三道溝 西北方約 二〇村)	一〇〇	不明	午後十二時頃西北方密林 中ニ逃走ス

三一

1060

40

六三九	(安圖縣) 東京坪 新英里	不明	不明	不明
六三〇	(延吉縣) 天寶山	約三百	一内地人死傷十数名 三井鐵山 建物及警察官駐在所等全 燒ヒシメ又人質ヲ拉致セル由 ナルモ詳細ハ調査シテラス	調査シテラス
七一	(安圖縣) 二水坪 附近	約二〇	掠奪及人質ヲ拉致セルハ確實 ナルモ詳細ハ調査シテラス	
備考	<p>一本状況ハ主下ニテ警察及憲兵隊等ヨリ得タル情報ヲ綜合セルニ ノニテ若干ノ差異アルニ</p> <p>二本状況ノ匪團ハ殆ント全日成匪ナルモノノ如シ</p>			

貴連文一例

屯長先生、悪毒ナル日本奴等ノ統治ノ下ニ於テ数十年
末無限ナル苦勞ト悲哀ヲ甘受シ来リシモ屯長様御苦
勞テアリマスカ九人分ノ飯ヲ焚イテ下サルナラハ感謝シテ載
キマス。ソシテ貴方等ハ怖スニ朝鮮民族ノ立場ニ於テ同
情ヲ表示シ日本奴等ノ威赫政策ノ下ニ恐怖セスニ朝
鮮民族ノ爲メ同情ト後援ヲ爲シ飽迄モ國家ノ爲後援スル
ヲ望ミマス

最後ニオ願ヒシタキコトハ先般吾等ヲ要求シタル物品ヲ速
カニ準備シ本月十三日迄納付シ若シ準備シナイトカスル時
ハ吾等ハ苛責ナク軍事行動ヲ執行スル予定ニ付諒知セラ
度。此度準備シテ下サイ屯長様ニ於テハ少シモ吾等ヲ怖
スニ今日ノ夕九時頃ニ出テ吾等ニ會ツテ打合ナスコトヲ望
ムト共ニ此ノ手紙ヲ所持シテ行ツタ老人ヲ通シテ吾等ト會
フコトニシマセウ。吾等ハ九時過キニナルト待タナイコトデー

リマス

終リニ貴方ノ誠意ヲ望ム 抗日敬礼ヲアケマス

一九三九年五月七日

李軍需處

東北抗日聯合軍第一路第二方面軍

本部

金平部隊即告

(封筒)

表

傳送大洞也

金先生長

允國民

鑒

至急 聯合抗日軍

1063

其二、豆滿江上流住民ノ動靜及警備ノ狀況

一、住民ノ動靜

豆滿江ノ一葦帶水ヲ以テスル豆滿江上流鮮滿國境ハ増水ノ場合ノ外到ル處從テ容易ニテ近年北鮮製紙會社ノ材木伐採並ニ之ニ伴フ各種施設等ニ豆滿江岸ニ副フ國境道路ノ開設茂山欽山ノ開發等ニテ鮮人ノ移住多ク金融機關モ比較的良好ナルモノ如ク又内地人ノ往來モ其豊富ナル資源ト治安ノ維持トニ伴ヒ頻繁ヲ極メントスル傾向ニアリタルモ本年五月下旬以來ノ匪賊ノ來襲等ニ依リ三長以西ニ於テハ相當ノ打擊ヲ受ケタルモノ、如ク特ニ各種事業經營者ニ於テ甚シ而シテ事業關係者以外ニ於テ一部ノ住民中ニハ匪襲恐ルニ足ラス匪團ハ抵抗サセサレハ生命ヲ奪フモノニアラスト轉々ト其職場ヲ變更スル所謂旅鳥式ノモノアリテ之等ニ對シ指導ヲ要スルモノナシトセス

一、被ニ住民ノ軍部ニ對スル信賴ハ大ニシテ行軍間軍隊ノ宿營ヲ表心ヲリ希望スルモノ等其一例ナリ

2. 官民警備ノ状況

1) 警察官

近來警察官ハ増員セラレ三長警察署管内ノミニテモ二百名内外ノ人員ニシテ一般警察官ノ業務ニ販スルモノト討伐或ハ警備等ニ專念スル警察隊トニ區分サレ其裝備モ輕機礮彈筒(輕礮)等ヲ有シ且人員ノ選定ニ方リテモ兵役關係者ヲ多ク役者ニ充當セラレアルヲ以テ相當警備力アリ又一般ニ眞執ニ職務シアルカ如シ

(2) 地方別警備機關

1) 自衛團ノ状況

昭和十二年初夏匪團來襲以來營方面ニ派遣セラレタル軍部指導ノ下ニ部共又ヲ以テ編成セルモノニシテ自發的ニ夜間其部落直接ノ警戒ニ任シ目下何レモ種メテ眞執ナルモ兵器ヲ存セス單ニ見張ニ止リ幼稚ノ感ヲ脱セス

(2) 自警團ノ状況

昭和十二年五月豆滿江上流地區ニ匪團來襲以來北鮮製紙會社ニ於テ罹痛セルモノニシテ鈴木予備少尉以下十餘名ノ在郷軍人ヲ以テ編成シ何レモ小銃ヲ有シ比較的優秀ニシテ目下三水坪(農事洞上流約四里)ヲ定位置トシ

六二 豆滿江上流住民ノ勤靜及警備ノ狀況

ノ住民ノ勤靜

豆滿江ノ一葦帶水ヲ以テスル豆滿江上流鮮滿國境ハ増水ノ場合ノ外到ル處從テ容易ニシテ近年北鮮製紙會社ノ材木伐採並ニ之ニ伴フ各種施設特ニ豆滿江岸ニ副フ國境道路ノ開設茂山欽山ノ開發等ニテ鮮人ノ移住多ク金融機關モ比較的良好ナルモノ如ク又内地人ノ往來モ其豊富ナル資源ト治安ノ維持トニ伴ヒ頻繁ヲ極メントスル傾向ニアリタルモ本年五月下旬以來ノ匪賊ノ來襲等ニ依リ三長以西ニ於テハ相當ノ打撃ヲ受ケタルモノ、如ク特ニ各種事業經營者ニ於テ甚シ而シテ事業關係者以外ニ於テ一部ノ住民中ニハ匪襲恐ル、ニ足ラズ匪團ハ抵抗サセサレハ生命ヲ奪フモノニアラスト轉々ト其職場ヲ變更スル所謂旅鳥式ノモノアリテ之等ニ對シ指導ヲ要スルモノナシトセズ

一 敵ニ對シ住民ノ軍部ニ對スル信賴ハ大ニシテ行軍間軍隊ノ宿營ヲ衷心ヨリ希望スルモノ等其一例ナリ

2. 官及警備ノ状況

1) 警察官

近來警察官ハ増員セラレ三長警察署管内ノミニテモ二百名内外ノ人員ニシテ一般警察官ノ業務ニ取スルモノト討伐或ハ警備等ニ專念スル警察隊トニ區分サレ其裝備モ輕機轉彈筒(輕機轉)等ヲ有シ且人員ノ選定ニ方リテモ兵役關係者ヲ多ク役者ニ充當セラレアルヲ以テ相當警備力アリ又一般ニ眞執ニ服務シアルク如シ

(2) 地方側警備機關

(イ) 自衛團ノ状況

昭和十二年初夏匪團來襲以來營方面ニ派遣セラレタル軍部指導員ノ下ニ部派式ヲ以テ編成セルモノニシテ自發的ニ夜間其部落直接ノ警戒ニ任シ目下何レモ極メテ眞執ナルモ兵器ヲ存セス單ニ見張ニ止リ幼稚或ラ脱セズ

(ロ) 自警團ノ状況

昭和十二年五月豆滿江上流地區ニ匪團來襲以來北鮮製紙會社ニ於テ雇傭セルモノニシテ鈴木予備少尉以下十余名ノ在郷軍人ヲ以テ編成シ何レモ小銃ヲ有シ比較的優秀ニシテ目下三水坪(農事洞上流約四里)ヲ定位置トシ